saga

保存用

# ライトスタンド 取扱説明書

『JLS-408-A240』

この度は、 ライトスタンドをお買い上げいただききまして、 誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しくお使いいただくために、 この取扱説明書をよくお読みください。
尚、 この取扱説明書は、 いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

## ①取扱上のご注意

### ⚠警告

・製品の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

・電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

### ⚠注意

・この製品は防水構造ではありませんので、水のかかる場所や水中で使用することは絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。

・製品は絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品の外郭や基板が故障したり、蛍光管が破損したりすることがあります。

・この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

・この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。

・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や火災の原因となることがあります。

・使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違って使用すると、故障や火災の原因となることがあります。

・弊社指定のオプション以外を使用しないでください。製品の破損や故障の原因となり大変危険です。

・スイッチのON、OFFを繰り返すと蛍光管の寿命は短くなります。不必要な点滅はお避けください。また、蛍光管の端が黒くなった場合、すぐに交換してください。

・布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

・点灯中及び消灯直後の蛍光管及びその周辺をさわらないでください。蛍光管及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

・電源コードを電源から外すときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる恐れがあります。

# ⚠注意

・濡れた手で電源コードを接続または外さないでください。感電の原因になることがあります。

・お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

・蛍光管の交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、適合する蛍光管を使用してください。適合しない蛍光管を使用すると、火災の原因となります。

・蛍光管の交換等によりカバーなどを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となります。

・蛍光管の交換やお手入れの際には、必ず電源コードを電源から外してください。電源に接続したまま行いますと、感電の原因となることがあります。

・消灯直後に蛍光管及び蛍光管周辺を触ると、やけどの原因となることがありますので、蛍光管の交換やお手入れは電源を切って、しばらくしてから行ってください。

・本製品の組立は平坦な場所で行ってください。平坦でない場所で行うと転倒する恐れがあり大変危険です。

・組立の際、ネジやボルトは確実にしめて固定してください。ネジやボルトがゆるんでいると、部品が外れる恐れがあり大変危険です。

・本製品は必ず平坦な場所で使用してください。平坦でない場所で使用すると転倒する恐れがあり大変危険です。

・本製品を高い場所や不安定な場所で使用しないでください。落下や転倒する恐れがあり大変危険です。

・衝撃や振動の加わるような場所では使用しないでください。転倒する恐れがあり大変危険です。

・直射日光の当る場所や温度が異常に高くなる場所に長時間放置しないでください。部品が変形する恐れがあります。

・本製品に乗ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。製品が破損したり転倒する恐れがあり大変危険です。

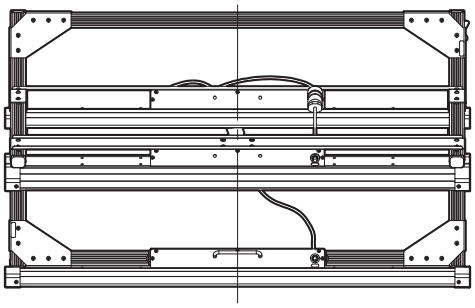
・万一、部品が破損した場合は、そのまま使用しないでください。そのまま使用しますと転倒する恐れがあり大変危険です。

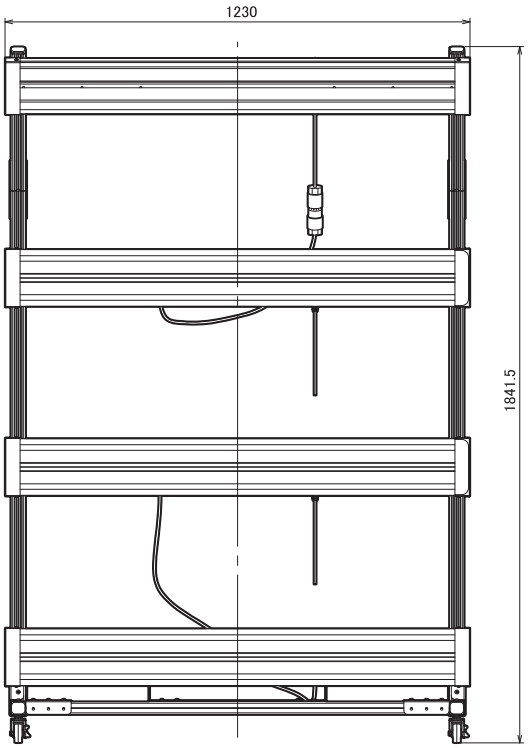
・明るく安全に使用していただくために・定期的に清掃・点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないでお買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

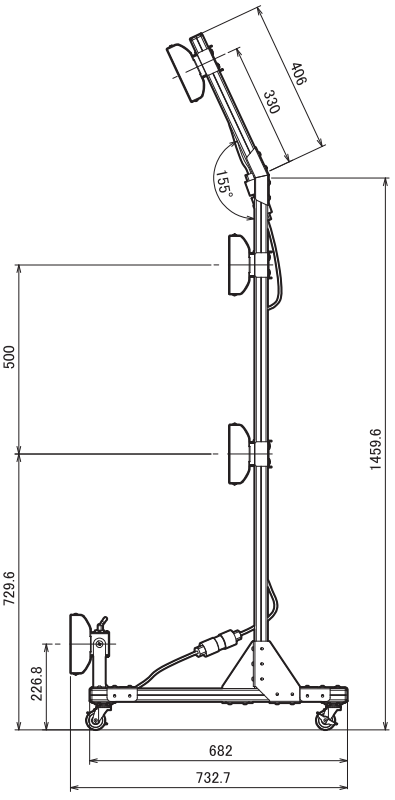
## ②仕様

| | |
|---|---|
| 型　　式 | JLS-408-A240 |
| 定 格 電 圧 | 単相 200 ～ 240V |
| 定 格 周 波 数 | 50/60Hz |
| 定格消費電力 | 318W(200V)、318W(240V) |
| ラ ン プ 電 力 | 40W×8 灯 |
| 適 用 ラ ン プ | FLR40S・EDL×8 灯<br>（出荷時は FLR40SN-EDL/M×8 灯） |
| 点 灯 方 式 | インバータ |
| 使 用 場 所 | 屋内 |
| 使 用 温 度 | 0 ～ 40℃ |
| 寸　　法 | W1230mm×D733mm×H1842mm |
| 重　　量 | 30.7kg |
| コ ー ド 長 | 5.0m |

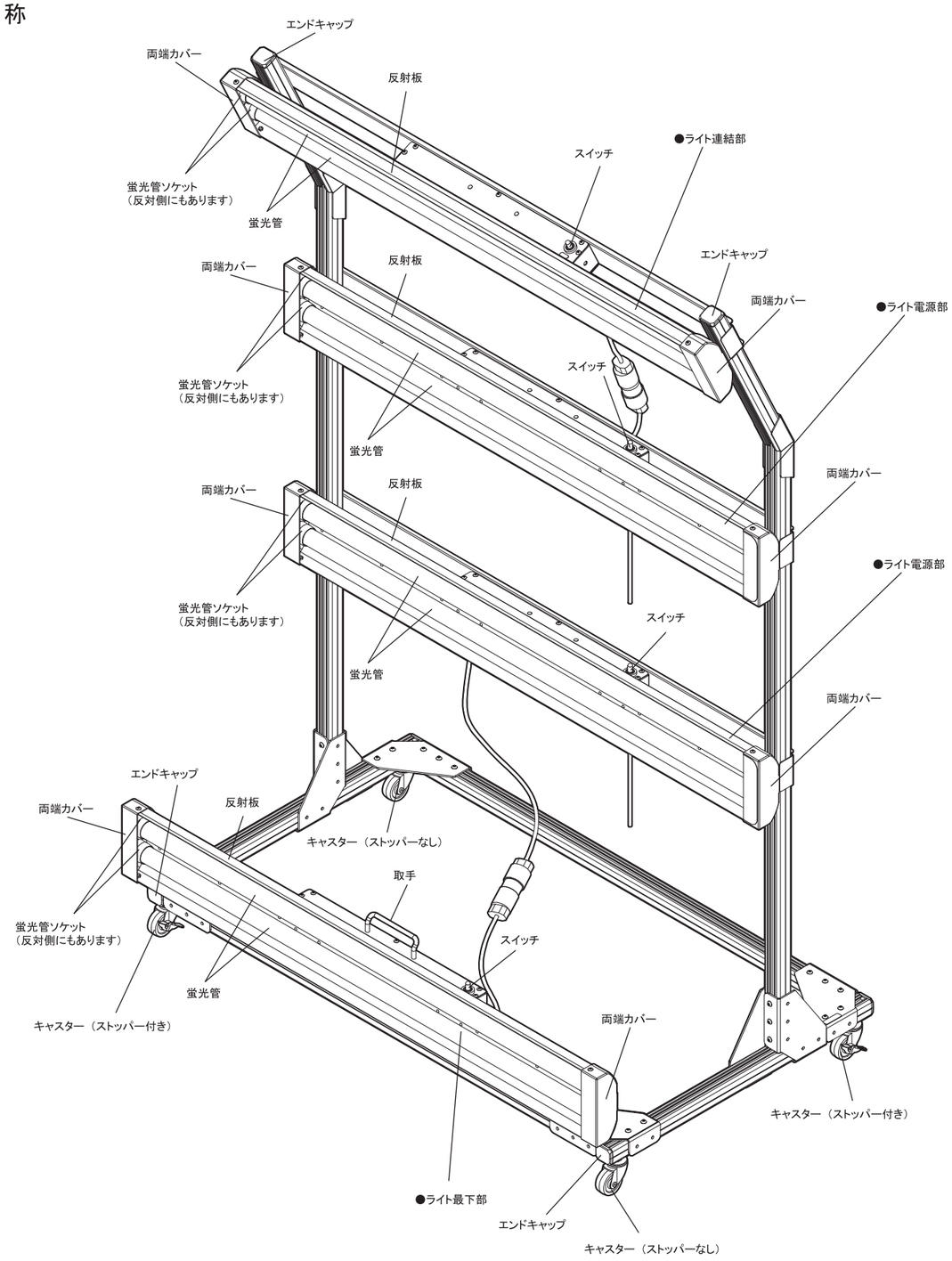
※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

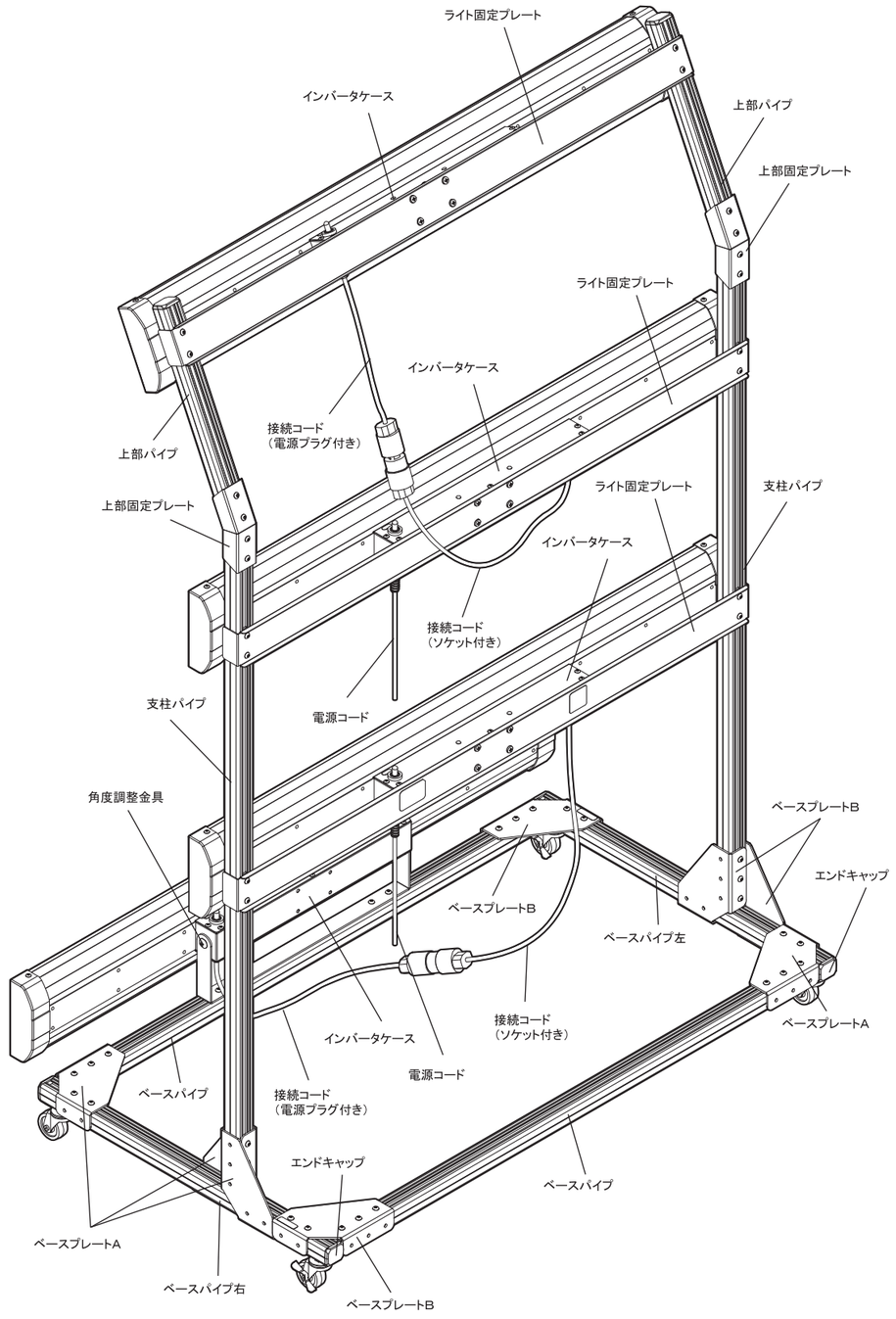




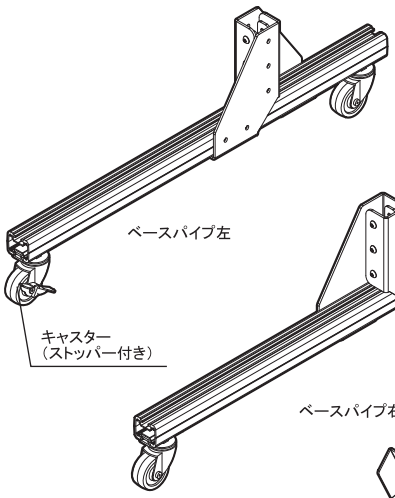
## ③各部名称

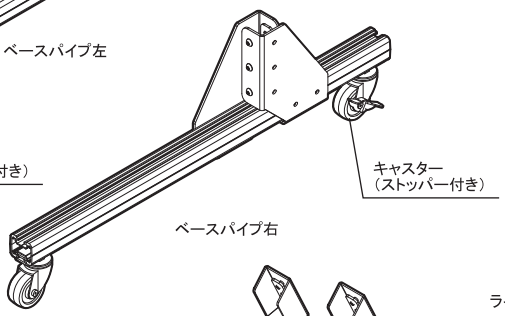

エンドキャップ
両端カバー
反射板
●ライト連結部
スイッチ
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
蛍光管
エンドキャップ
両端カバー
反射板
●ライト電源部
スイッチ
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
蛍光管
両端カバー
反射板
両端カバー
●ライト電源部
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
スイッチ
蛍光管
両端カバー
エンドキャップ
両端カバー
反射板
キャスター（ストッパーなし）
取手
蛍光管ソケット
（反対側にもあります）
スイッチ
蛍光管
キャスター（ストッパー付き）
両端カバー
キャスター（ストッパー付き）
●ライト最下部
エンドキャップ
キャスター（ストッパーなし）

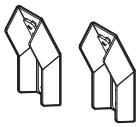

ライト固定プレート
インバータケース
上部パイプ
上部固定プレート
ライト固定プレート
インバータケース
接続コード
（電源プラグ付き）
上部パイプ
上部固定プレート
ライト固定プレート
支柱パイプ
インバータケース
接続コード
（ソケット付き）
電源コード
支柱パイプ
角度調整金具
ベースプレートB
ベースプレートB
エンドキャップ
ベースパイプ左
接続コード
（ソケット付き）
ベースプレートA
インバータケース
電源コード
ベースパイプ
接続コード
（電源プラグ付き）
エンドキャップ
ベースパイプ
ベースプレートA
ベースパイプ右
ベースプレートB

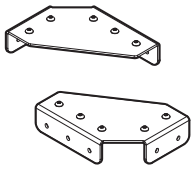
## ④梱包内容

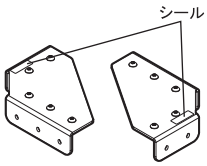
本製品は分解して梱包してあります。 全てそろっているか、 確認してください。
不足しているものがあるようでしたら、 お買求めになった販売店または弊社までご連絡ください。



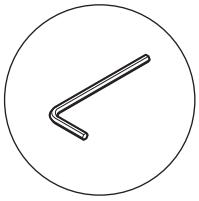



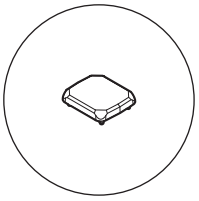


上部パイプ固定プレート（2 個）

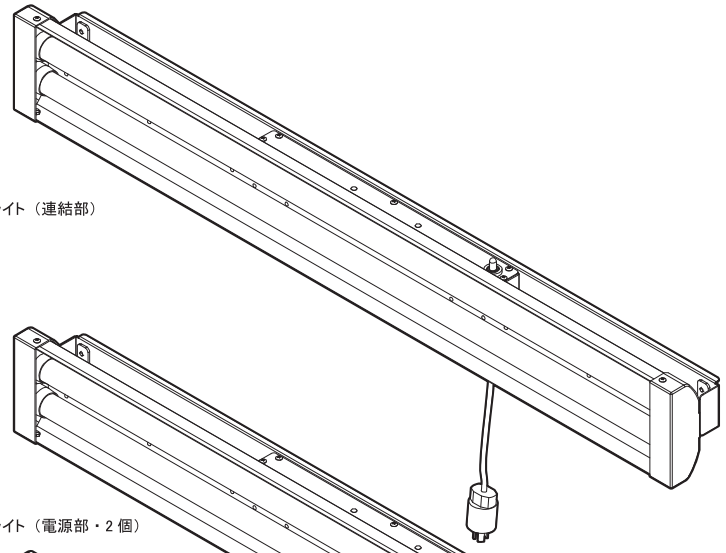

ベースプレートA（2 個）



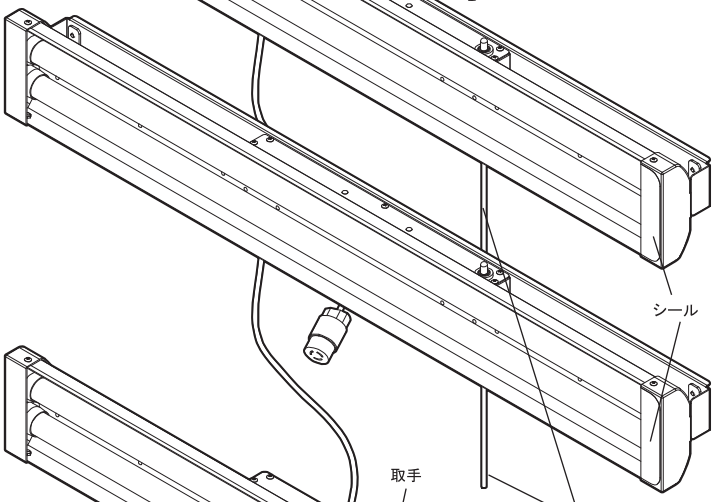
ベースプレートB（2 個）

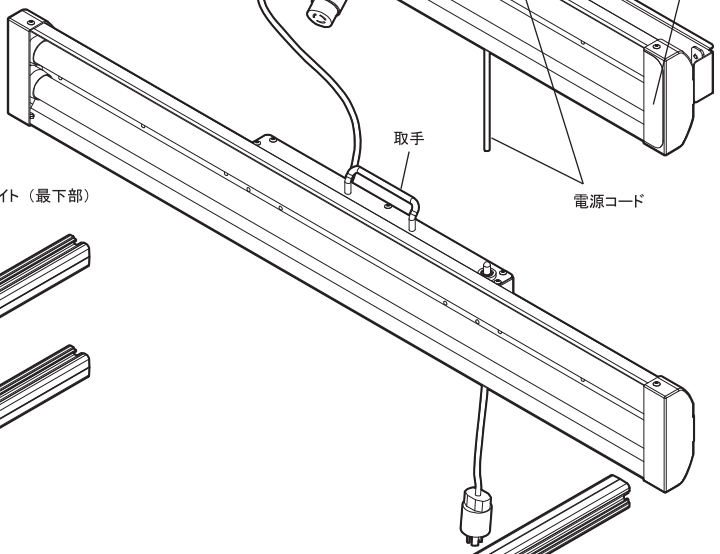

六角レンチ


エンドキャップ（6 個）

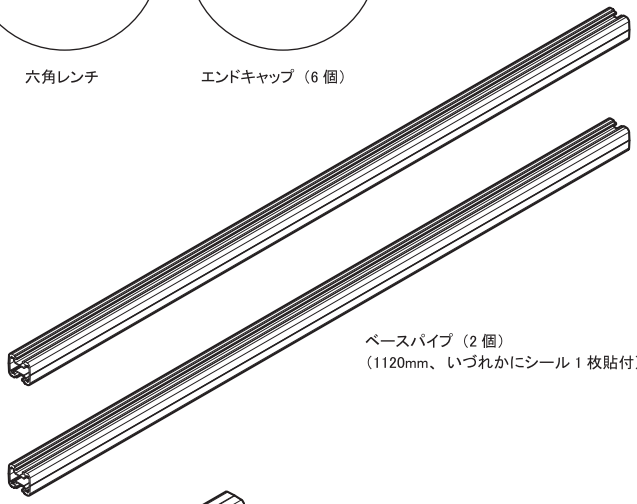

ライト（連結部）

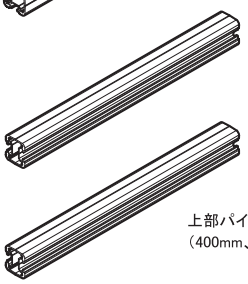

ライト（電源部・2 個）

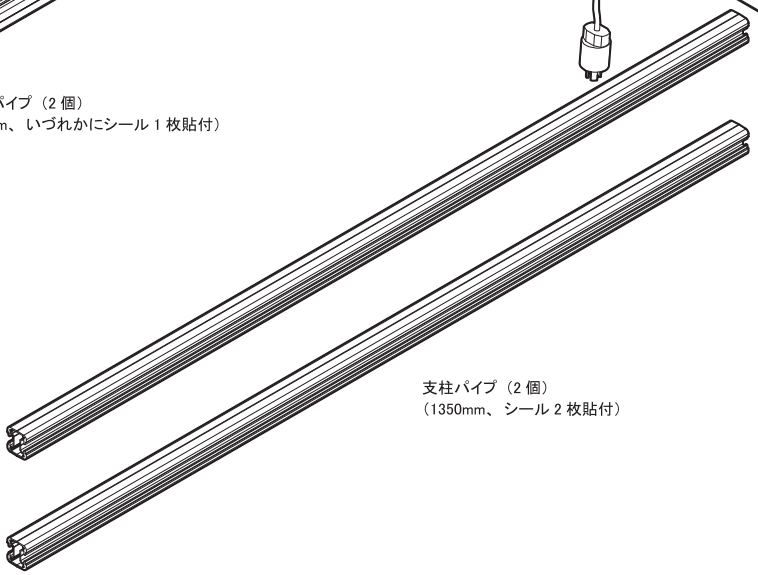


ライト（最下部）

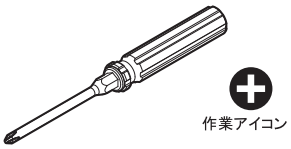

ベースパイプ（2 個）
（1120mm、いづれかにシール 1 枚貼付）


上部パイプ（2 個）
（400mm、シール 1 枚貼付）


支柱パイプ（2 個）
（1350mm、シール 2 枚貼付）

## ⑤組み立て手順

### 組み立てに必要なもの




プラスドライバー（2 番のもの）

六角レンチ（付属品）

図にある作業アイコンのある工具を使用してください

### 組み立てに必要な人数

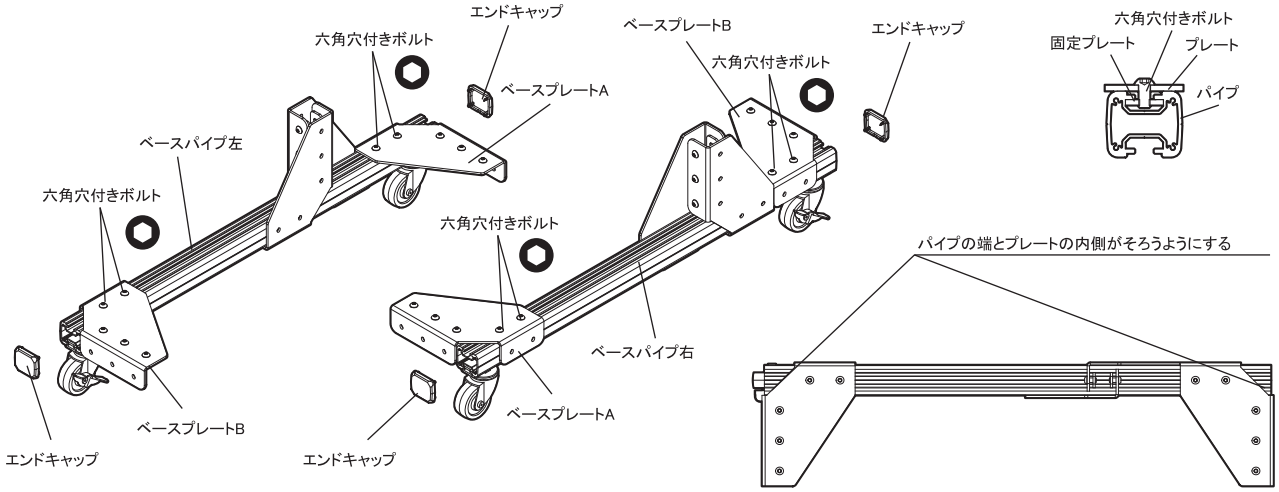
3 人

### スタンドの組み立て方

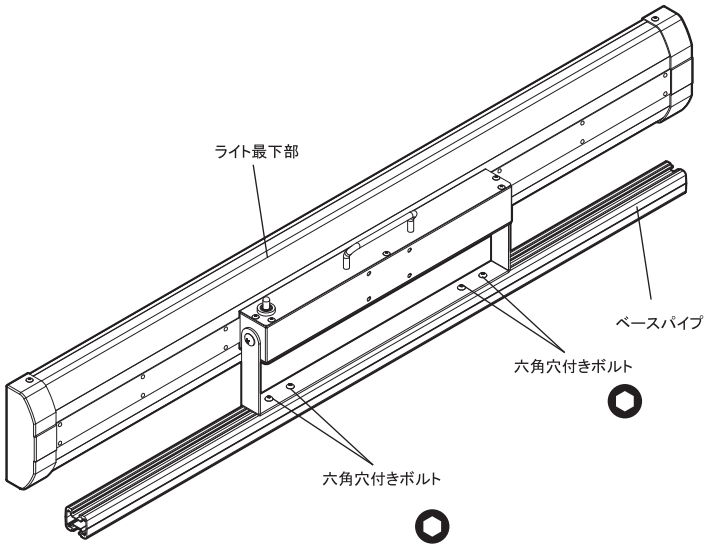
1. ベースパイプ右、 左にそれぞれ下記の図のようにベースプレート A・B 差し込み、 六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。 その後、
エンドキャップをパイプに取付けてください。

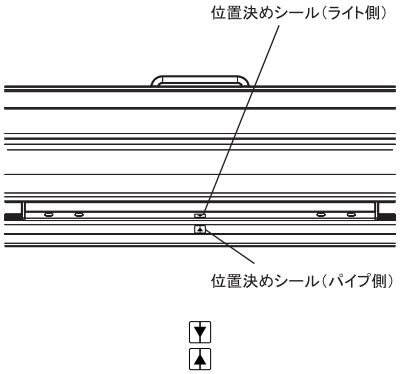
※プレートは、 固定プレートをパイプに差し込むようにしてください。

※プレートの内側の面と、 パイプの端がそろうようにしてください。

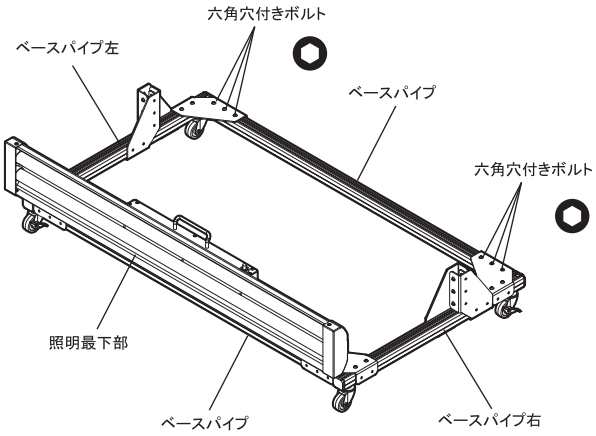



2. ベースパイプに、 ライト最下部を差し込んで、 位置決めシールがの位置を合わせて、 六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。



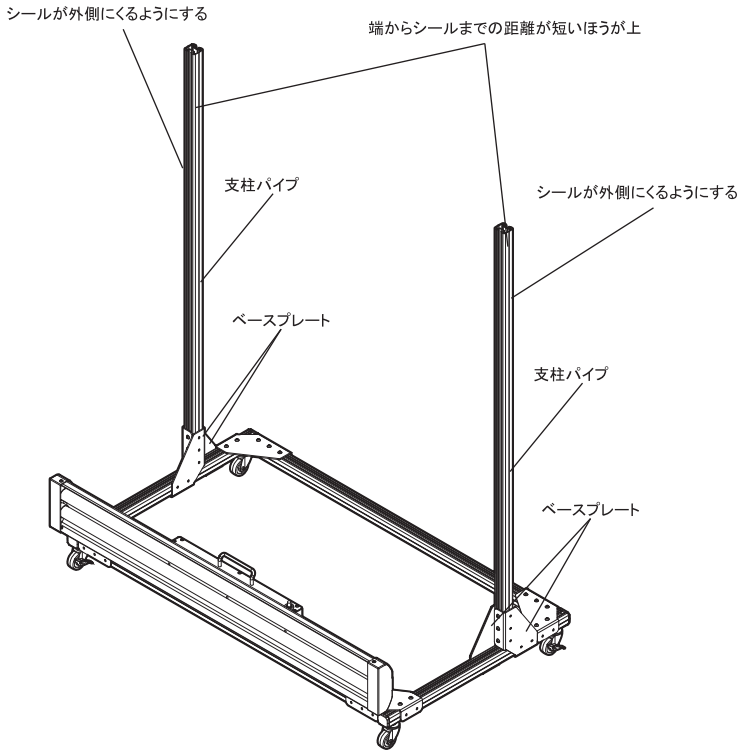
3.“1”、“2”でつくったパイプと、ベースパイプを下記の図のように組み合わせ、六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。

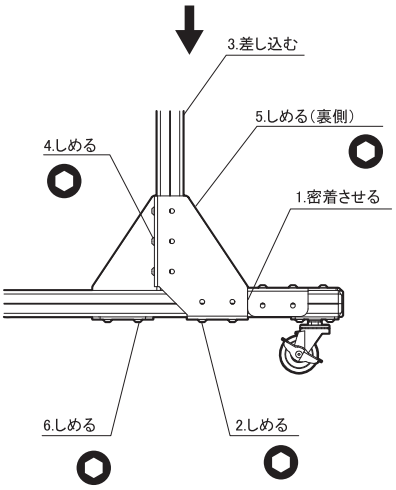



4. 図のようにベースプレートにそれぞれ、支柱パイプを差し込んで、六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。その際、支柱パイプは端から位置決めシールまでの距離が短いほうが上になるようにしてください。また、シールが外側にくるようにしてください。

※ベースプレートが後ろのベースプレートに密着するようにしてください。

※下記の図の順番で作業を行なってください。

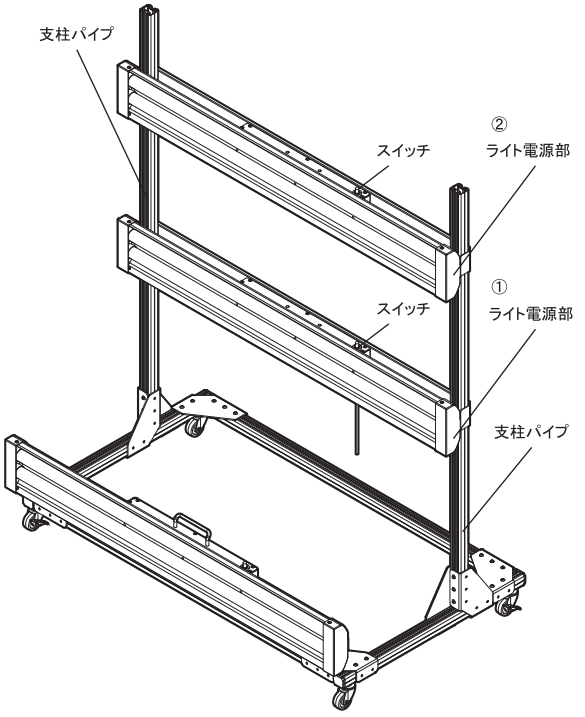


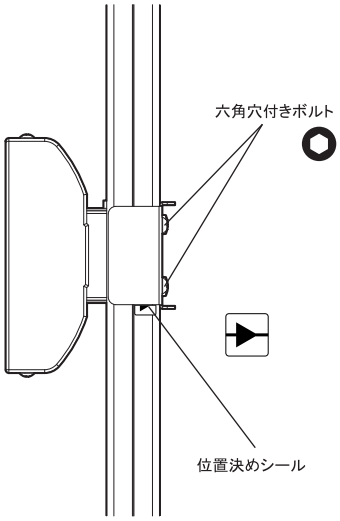



5. 支柱パイプにライト電源部を差し込み、 六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。 その際、 ライト固定プレートの下部が位置決めシールの中央にくるようにしてください。

※ライトはスイッチが上にくるようにしてください。

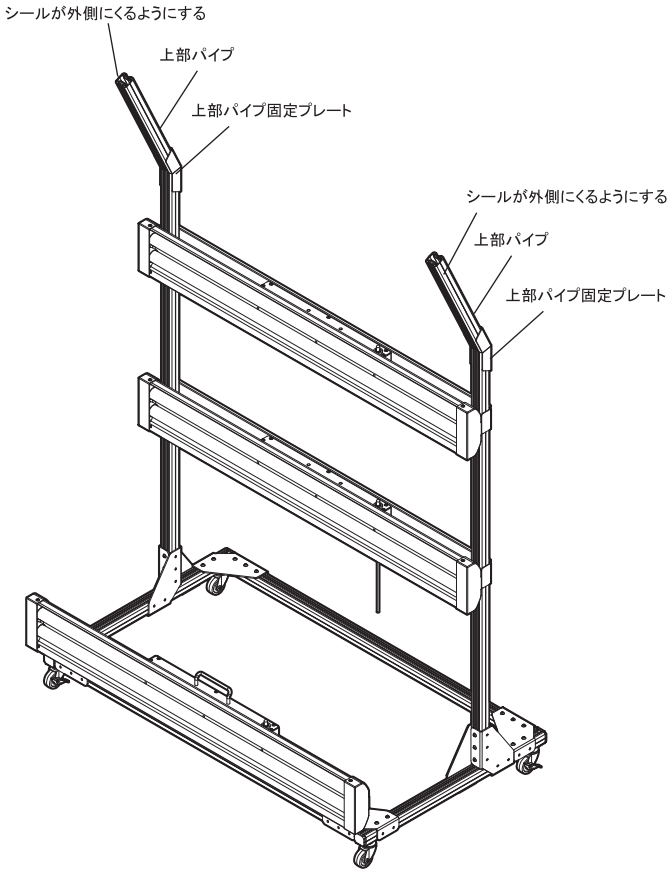
※ライトは①から先に差し込んでください。

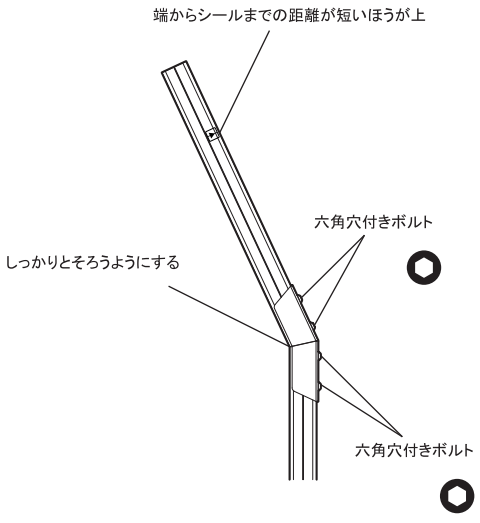


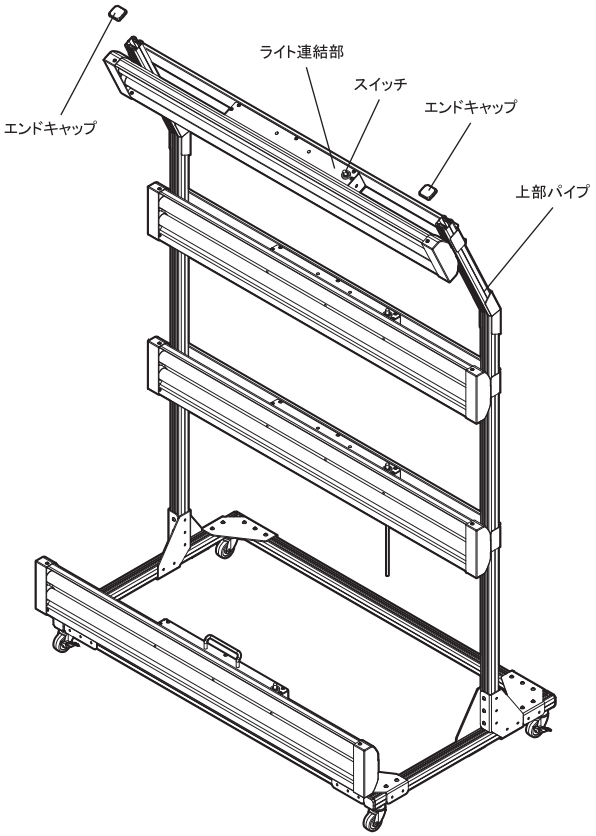

6. 支柱パイプに上部パイプ、 上部パイプ固定プレートを、 六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。 その際、 支柱パイプは端から位置決めシールまでの距離が短いほうが上になるようにしてください。 また、 シールが外側にくるようにしてください。

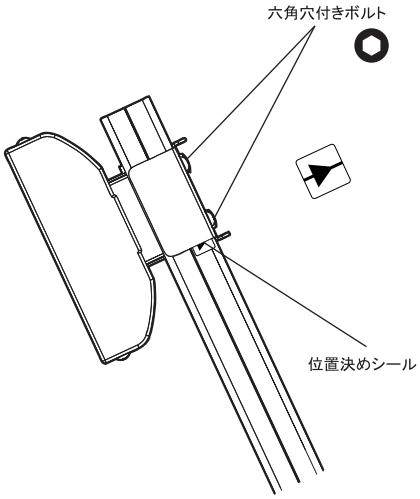
※支柱パイプと上部パイプの端がしっかりとそろうようにしてください。



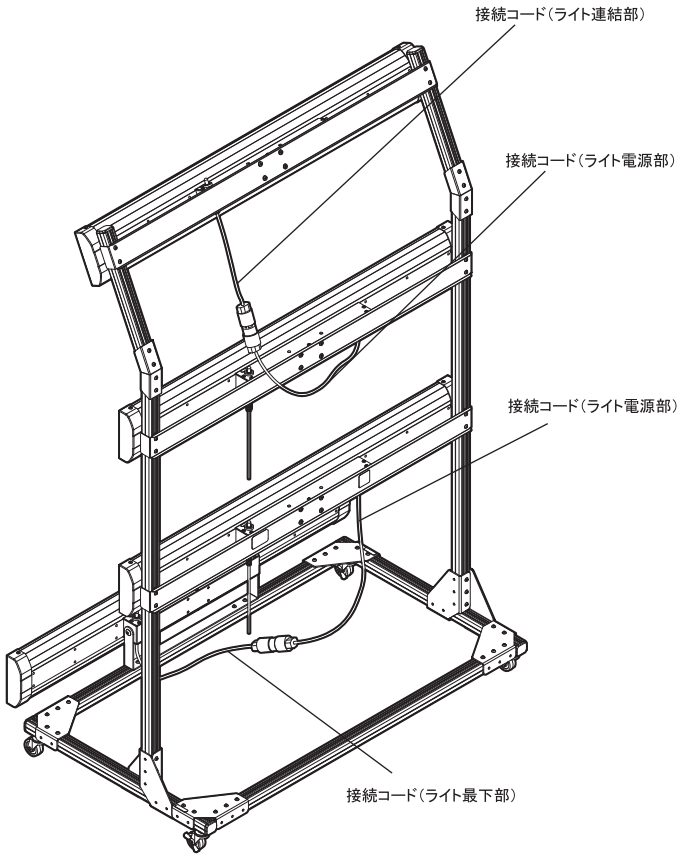



7. 上部パイプにライト連結部を差し込み、 六角穴付きボルトをしめ、しっかりと固定してください。 その際、 ライト固定プレートの下部が位置決めシール
の中央にくるようにしてください。 その後、 エンドキャップをパイプに取付けてください。
※ライトはスイッチが上にくるようにしてください。



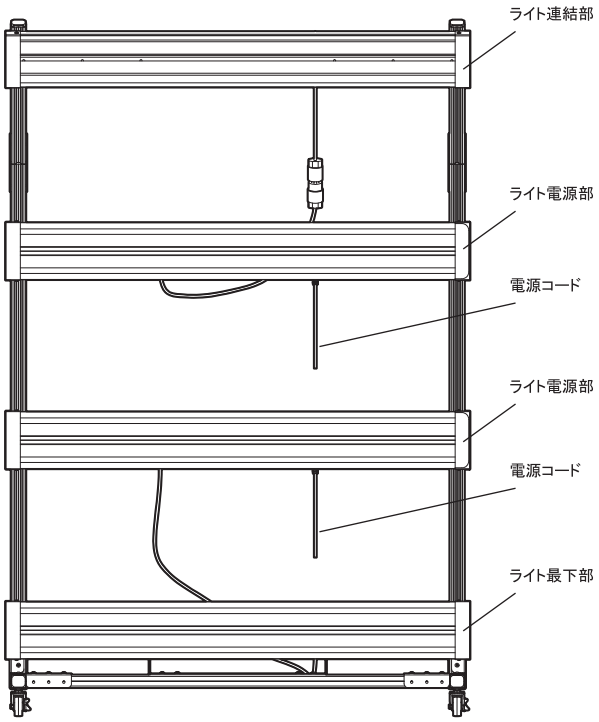

8. 電源部の接続コードと、 連結部の接続コードをつなげてください。 また、 電源部の下側の接続コードと、 最下部の接続コードをつなげてください。



## ⑥使用方法

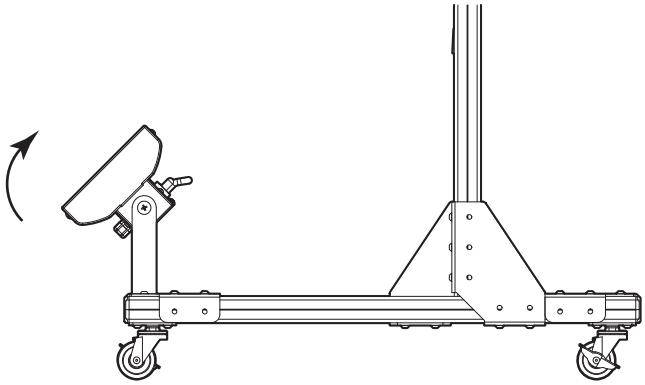
### 点灯方法

1. 電源コードを電源に接続してください。
2. 全てのライトのスイッチを ON 側にたおしてください、 蛍光管が点灯します。
   ※電源部のスイッチを ON にした状態で、 連結部のスイッチを OFF にすると連結部のみ消灯することができます。
   ※最下部のスイッチを OFF 側にたおすと、 最下部だけ消灯することができます。
3. 電源部と最下部のスイッチを反対側にたおしてください、 全てのライトが消灯します。




### ライト部の角度を変更する方法

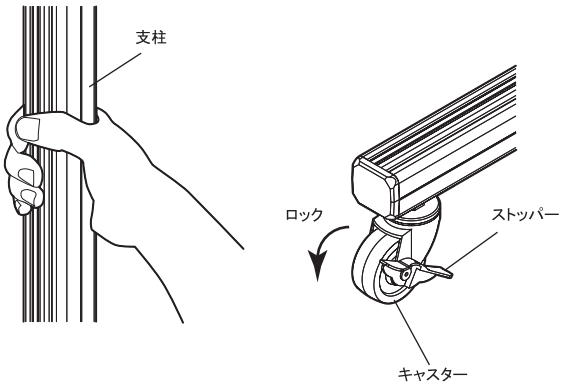
ライト最下部は、 上向きに 45 度まで傾けることも可能です。



ライト最下部を上向きに45度傾けた状態

### スタンドを移動させる方法

支柱をしっかりもって、 水平に押すようにして移動してください。
設置の際は、 キャスターのストッパーで固定してください。



## ⑦蛍光管の交換方法

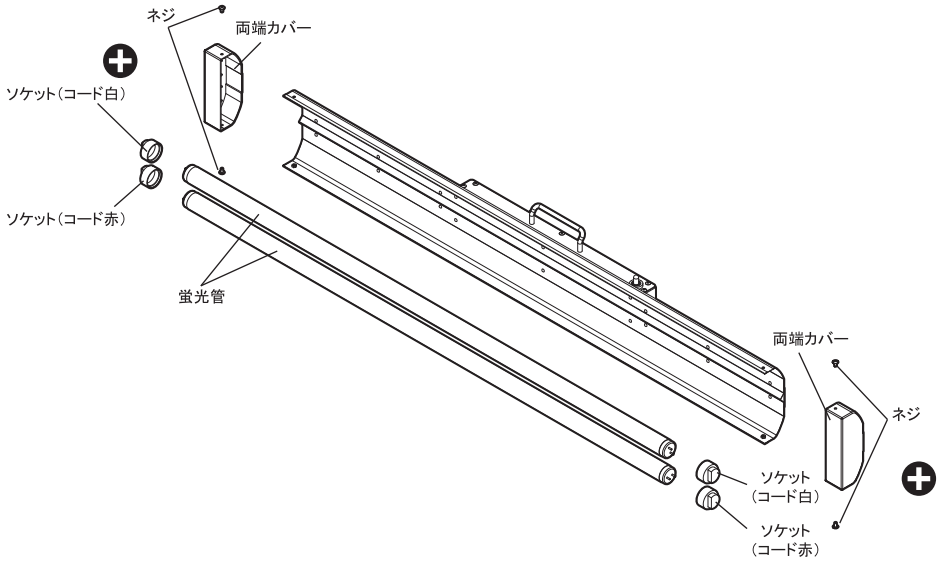
### ⚠注意

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源コードを電源から外して行ってください。電源に接続したままの状態で交換作業をすることは絶対にしないでください。

※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。

※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

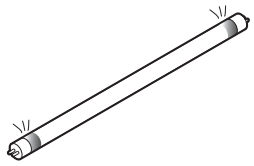
1. ネジを 2 本はずし、 両端カバーをそれぞれはずしてください。
2. 蛍光管についているソケットをはずしてください。
3. 新しい蛍光管をソケットに取付けてください。
   ※ソケットのコードの色が同じものを、 同じ蛍光管に取付けてください。
4. 両端カバーをはめて、 ネジを 2 本しめください。




## ⑧製品を安全に永く使用していただくために

⚠ お手入れは必ず電源コードを電源から外して行ってください。

・定期的に（1週間に1回程度）点検を行ってください。
  ・本体やコードに損傷はないか。
  ・ネジやボルト・部品にゆるみはないか。
  ・蛍光管の点灯状況は良いか。



端が黒くなったらすぐに交換を

⚠ 蛍光管は点灯しなくなったときが交換時期ではありません。 端が黒くなったり、 点滅するようになったらすぐに交換してください。 そのまま使用しますと、 器具が故障する恐れがあり大変危険です。

・製品のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。 変色や破損の原因となります。 汚れがひどい場合には、 やわらかい布を中性洗剤に浸し、 よく絞ってから拭き取ってください。

## ⑨故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、 お買い上げの販売店もしくは当社までご相談ください。

販売店


嵯峨電機工業株式会社

本社営業所
〒145-0076 東京都大田区田園調布南 10-5
TEL 03-03-3759-8261 FAX 03-3756-2131

名古屋営業所
〒463-0070 名古屋市守山区大永寺町 41
TEL 052-796-1511 FAX 052-796-2151

大阪営業所
〒556-0024 大阪市浪速区塩草 3-4-4
TEL 06-6561-4571 FAX 06-6562-4694

ホームページ http://www.sagaden.co.jp/